みなみだより

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO.２　令和4年4月12日　発行

キーワード（生徒）気付き　考え　行動する　／　組織目標（教職員）生徒が主役　任せる　支える　寄り添う

新年度の抱負　４月６日（水）始業式より

２年生で頑張りたいこと　　長島　虎鉄

ぼくが中学校に入学して１年が経ちました。この１年はあっという間に過ぎていきました。その中で僕には，たくさんの課題点があることに気付きました。それをふまえて，僕が２年生で頑張りたいことが三つあります。

一つ目は勉強です。僕は英語が特に苦手で，その中でも，英文を書くことが不得意です。得意にするために，教科書に書いてある文をノートに写したり，声に出して読んだりして，覚えていきたいと思います。また，その日に習ったことは，その日のうちに復習して覚え，テストで80点以上とれるよう，日々努力を重ねていきたいです。

二つ目は部活動です。僕が所属しているサッカー部は，昨年の新人戦で常北中に敗れ，東茨城地区２位という悔しい結果になってしまいました。常北戦の時，僕はフォワードとして点を決めることができずチームを勝利に導くことができませんでした。とても悔しかったです。もう二度とあんな悔しい思いをしたくないという気持ちから，前よりたくさん練習しました。左足でける練習をしたことで，左足で前よりもけれるようになりました。また，うまく出来なかったことは，同級生や先輩にアドバイスをもらい，改善するようにしました。今後もより一層練習に励み，総体では絶対に点を取りたいです。３年生との最後の試合になるので，チームの勝利に貢献できるようなプレーをして，東茨城地区１位になりたいです。

三つめは生活面です。清掃活動では，今以上に黙働清掃ができるようにしたいです。そのために，毎日の掃除の時間に，ただやるのではなく，ほこり一つ残さないようにほうきをかけたり，すき間なくぞうきんがけなどをして，より学校をきれいにしたいと思います。また，ぼくは１年生の時に前に出てみんなをまとめることがなかったので，２年生の生活では積極的に前に出てみんなをまとめられる存在になりたいです。なりたい自分になるためには，周りに流されずに自分自身の意志で行動して，改善すべき点は直していく必要があります。自分の良い点，悪い点を客観的に判断し，みんなの手本となれるようがんばりたいです。

２日後には新入生が入学し，僕はいよいよ先輩になります。自分の目標に向かって進み，先輩として恥じない行動を常に心がけていきます。また，南中の一員としてしっかり伝統を守り最高の一年にしたいです。

最高学年として　　広瀬　紫帆

私は，３年生になってがんばりたいことが三つあります。

一つ目は，自分の思いや考えを表現することです。実は，このことは小学校のころから密かに目標にし続けています。しかし，何度挑戦しようとしても，間違えるのが怖くて諦めていました。「今，私が発言したら周りの人たちにどのように思われるのだろうか」「もし，間違っていたらどのように思われるのだろうか」などと考えてしまったり，一人で行動するときは不安になったりしてしまいます。ただ，今年度は中学校最高学年として他の学年をまとめていく年でもあります。ですので，少しずつ前向きな言動を心がけて自信をつけていきたいです。そして，卒業するまでに自分の意見をはきはきと話せるようにします。

二つ目は，部活動です。３年生にとって総体が最後の大会になります。私は卓球部に所属していますが，今までの練習を振り返ってみると，ふざけてしまったり気持ちが集中していなかったりすることがありました。最後の総体で悔いを残さないために，真剣に取り組むことと楽しむことを区別して，メリハリのある練習をしていきたいと思います。また，苦手な技を克服して，得意な技に，さらに磨きをかけたいです。そのために，部活がない日も素振りや筋トレなどをしていきます。そして，最高の総体にしたいです。

三つ目は，提出物です。今までは，後回しにしてしまい，期日に間に合わないことがほとんどでした。ワークなども，答えを写しただけのものもありました。しかし，このままでは，何の力も身に付かないことに気が付きました。これからは，しっかりと計画を立てて取り組みたいです。提出物を確認し，そこから逆算することで毎日どの位やればよいのかを考えることができます。土日も上手に活用し余裕をもった生活をめざしていきたいです。

これらのことを実践し，中学校最高学年として責任をもった行動をしていきたいです。そして，後悔のない学校生活が送れるように一日一日を大切にしていきたいです。

＊裏面に入学式の「歓迎の言葉」「誓いの言葉」を掲載しています。

４月８日（金）入学式　81名の新入生を迎えました。在校生は，各教室からオンラインで　入学式に参加し，新入生の入学を祝福しました。

歓迎のことば

　穏やかな春の光に桜の花びらが舞う，この佳き日に，新たに中学校生活の第一歩を踏み出された新入生の皆さん，ご入学おめでとうございます。
　ともに伝統を守り，築き上げてきた先輩方を見送り，寂しさを感じていた私達にとって，今ここにいる新入生の皆さんは希望の光です。皆さんのご入学を心から歓迎いたします。
　皆さんは今，どのような気持ちを抱いていますか。新生活への期待に胸を膨らませる一方，慣れない環境での生活に不安や戸惑いを感じている人も多いことでしょう。でも，安心してください。皆さんの周りには，しっかりと支えてくれる仲間や先生方がたくさんいます。もし，困ったことがあったときには，私達上級生を頼ってください。いつでも相談にのります。また，私達も皆さん方を見守り，支えていきたいと思います。
　中学校では小学校にないような行事が加わります。修学旅行や体育祭，あしのめ祭という南中伝統の文化祭等，仲間と団結して一つのことを成し遂げることの喜びや感動を味わうことができます。きっと，クラスや学年を超えた仲間たちとも，すばらしい思い出ができることでしょう。
　さらに，中学校の授業では，教科ごとに先生が替わります。担任の先生以外の先生方とも関わる機会が多く，魅力的な授業を楽しく受けることができます。また，部活動では，どの部もみんながそれぞれの目標に向かって真剣に練習に取り組んでいます。仲間と共に歩む楽しさを味わい，心も体も大きく成長することができます。ぜひ，自分が夢中になって打ち込めるものを探してください。
　これから始まる三年間は瞬く間に過ぎてしまいます。時には苦しいことや辛いこともあるかもしれません。しかし，その経験の一つ一つが，皆さんの希望や自信へと変わり，いつか背中を押してくれるはずです。一日一日を大切にし，一生に一度しかない中学校生活を全力で楽しんでください。今日から皆さんはチーム小川南中学校の一員です。これから一緒に新たな伝統をつくっていきましょう。
　最後になりましたが，皆さんの輝く未来への第一歩を祝福し，歓迎の言葉とさせていただきます。

生徒代表　山中　咲

新入生誓いの言葉

　４月の温かい気候に誘われ，きれいな花を咲かせた桜とともに，私達81名は小川南中学校に入学することができました。新型コロナウイルス感染症が拡大している中，校長先生をはじめ諸先生方，上級生の皆様の努力により入学式を挙行して頂き，ありがとうございます。
　中学校への扉を開いた私達は今，これから始まる中学校生活への期待と不安を感じています。小学校より勉強が難しくなり，今までなかった定期テストもあり，これまでよりも大変なことが増えると思います。ですが，それ以上に先輩方と交流する部活動や宿泊学習など小学校では体験したことのないことがあり，とても楽しみにしています。
　また，先輩方が築いてこられた小川南中学校の歴史と伝統を引き継いでいけるよう努力します。それにあたり，先生方，先輩方のお力をお借りするかと思います。その際はどうか，ご指導くださいますようお願いします。
　私達は，中学校生活を充実して過ごし，小川南中学校の伝統のさらなる発展に努めることを誓います。

新入生代表　山口　心愛